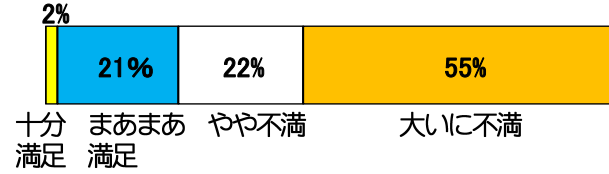


正規・非正規社員とも
「賃金が安い」が1位

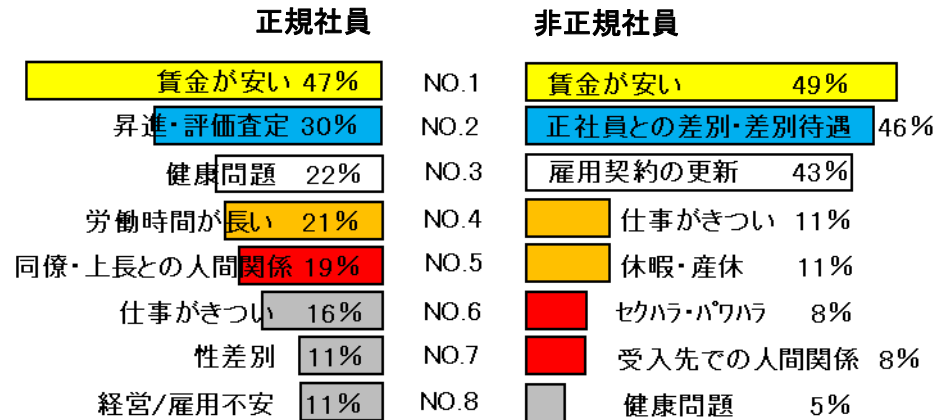
【正規社員】生活向上のために月額2万円以上の賃上げが7割の声 約8割が現在の賃金制度に不満
【非正規社員】差別待遇と契約更新の不安・不満が約半数 時間給300円以上の賃金引き上げの声が大半

現在の賃金制度は？



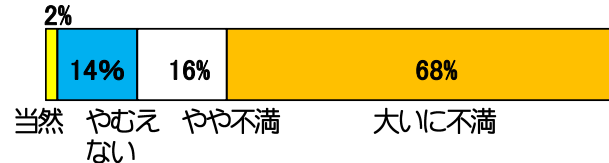
- 実労働時間に見合った賃金でない (30代男性)
- 職能給があるが基準が分からない (50代女性)
- 生産職や女性事務職の昇進が遅く、大卒者との差が大きすぎる。昇給しないと給料は上がらない (50代女性)

職場でもっとも不安・不満に感じていること (複数回答)



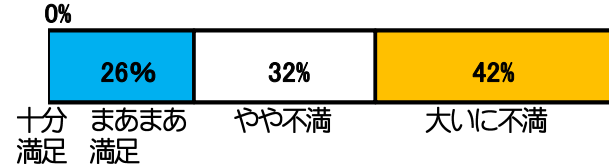
要求アンケートは、10代から60代までの136名の方から回答をいただきました。ご協力たいへんありがとうございます。今後の要求実現の活動に役立てさせていただきます。

60歳以降の賃金減額は？



- ベテラン社員の賃金が入社社員以下は絶対おかしい (50代男性)
- 賃金下げるなら労働時間も短くすべし (50代男性)

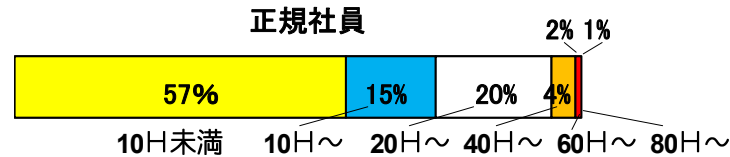
一時金の業績連動制度は？



- 業績連動制度は管理職以上でよい (50代男性)
- 業績は経営判断をしている経営陣の責任が大である (60代男性)

月平均の残業時間は？

(振休とらない休日出勤時間も含む)



- 職場には、机または体を蹴る上司がいる事が不満。また、ノーツというシステムでサービス残業ができる。また教唆する同僚がいる (20代男性)
- 組合や労働基準監督署に電話をして、この労働状況(サービス残業)を打破したいと思っています。その前に何か変わってくればと思っていますが、期待はしていません (30代男性)
- クレーン災害を出している中で、重量オーバーの製品を吊り上げている。コンプライアンス違反しているのでは？ (50代男性)
- 63歳以上の再雇用の賃金が安すぎる。働いても、年金をもらったのとあまり変わらないのでは働く気がしない (60代男性)

- 派遣会社によって単価が大きく違う、同一業務、同一賃金が基本法で、単価が2000円前後も違うのは明らかに違法では？ (派遣30代男性)
- 川重様が景気が良くなったといっても、派遣単価が上がらない (派遣30代男性)
- 派遣というだけで格差がひどすぎる。ほんとうに今の政治家はこの現実を解っていない (派遣40代女性)
- 先が全く見えない。正社員になるための試験すらない。正社員採用が本当に可能なのか？ずるずる引伸ばされているようで気が重い。年齢的にも厳しくなってきたので、はっきりして欲しい。私たちはモノではない (契約40代男性)
- どんなに良い仕事しても非正規と言うだけで評価されない。組合も何もフォローしてくれない (派遣50代男性)

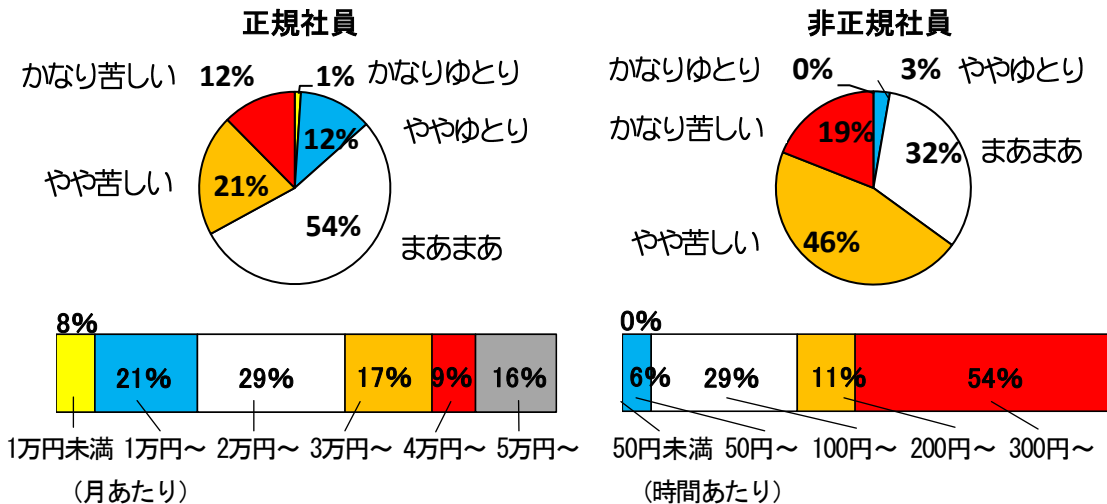
大企業内部留保の一部活用で、大幅な賃上げと派遣・請負単価の引き上げ、安定した雇用の拡大を！
—これこそが、日本経済をデフレ不況から立て直す道

働く人の賃金は、18カ月連続で減少を続け、ピーク時より70万円も減少しています。このような経済情勢のもとで、4月から消費税8%への引き上げを実施するならば、国民の暮らしに大打撃をもたらす、経済も財政も共倒れしてしまいます。政府は、いまからでも消費税増税の実施を中止すべきです。

いまやるべきことは、政府・財界も認めているように働く人の賃上げをはかることです。これこそが、経済の好循環を実現するカギとなります。そのためには、270兆円にのぼる大企業の内部留保の一部を賃上げに活用することです。その1%活用するだけで1万円の賃上げが大企業の8割で可能です。

暮らしを守り日本経済立て直しのために、労働者・労働組合・国民が大結集し、正社員の賃上げ、派遣・請負単価の引き上げによる非正規社員の賃上げ、非正規から正規への雇用転換を実現しましょう。

生活実感と生活向上のために必要な賃金増額



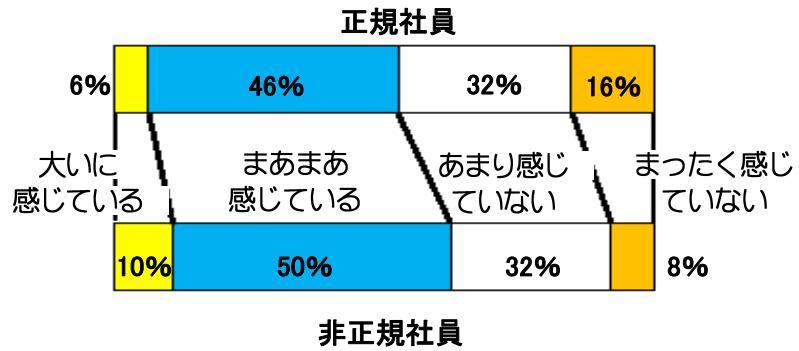
回答者数	男	女	合計
正規社員	76	22	98
非正規社員	23	15	38
合計	99	37	136

日本共産党
川崎重工委員会

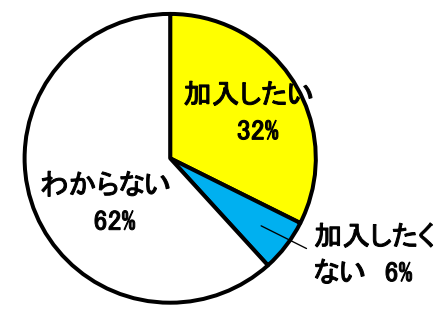
正規・非正規社員とも
「使い捨て」労働に対する批判が大半の声
 各年代とも「常時必要業務には正社員を採用せよ」

依然として長時間労働が違法な「サービス残業」の温床に
 一このままではブラック企業に!
 大半の労働者は仕事に誇りと働きがいを感じている

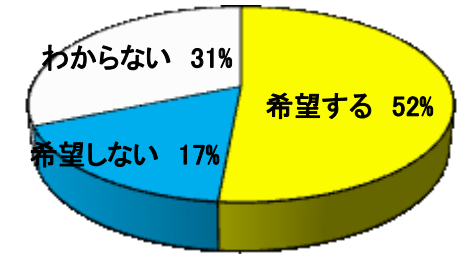
いまの仕事に誇りや働きがいを感じているか?



加入できる労働組合があれば加入したいか?



川重の正社員を希望しますか?



要求アンケートの集計結果について

○昨年と比較すると、正規社員は、現在の賃金制度と60歳以降の賃金減額に対する「大いに不満」が、それぞれ17%と8%増加。生活実感はほとんど変化はありませんが、「賃金が安い」が9%増加し、働きがいが「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合わせると12%増加しています。現行の賃金制度に根強い不満が表明されていますので、60歳以降の賃金減額や昇進・評価査定、男女間の賃金格差などを早急に改善する必要があります。

非正規社員は、職場でのもっとも不安・不満の項目で、「正社員との差別・差別待遇」が19%減少、「雇用契約の更新」が12%減少。生活実感に大きな変化はありませんが、「300円以上」の賃上げが17%減少しています。これは、劣悪な労働環境に耐えきれず、より厳しい方が職場を去って行ったためではないかと考えられます。

○「賃金が安い」が、正規・非正規社員とも不安・不満の第1位で、生活向上のためには、正規・非正規社員ともに月額2万円以上の賃上げがほとんどの声となっています。残業なしで人間らしい生活ができる賃金への大幅な引き上げが求められます。

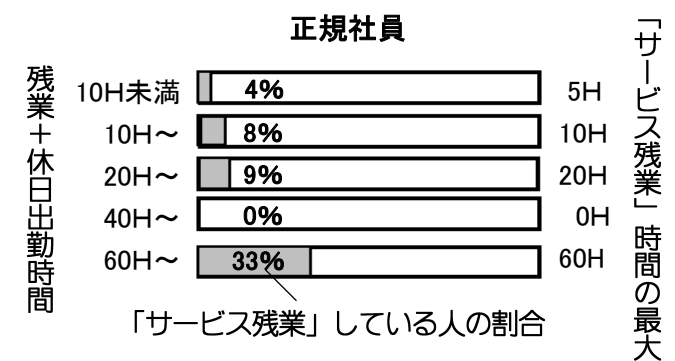
○常時必要とする業務への非正規社員の採用については、昨年と同様に正規・非正規社員の大半から批判があがっています。正規社員から「すぐやめるべき」の声が10代も含め各年代に広がっています。「雇用は正社員が当たり前」の実現が求められます。

○依然としてサービス残業が見られます。サービス残業は、犯罪行為であり、月60時間ものサービス残業を放置するなどは言語道断です。会社はただちに是正を。川重で働く労働者の大半は、「仕事に誇りや働きがい」を感じています。これらに応える「人間らしい労働と生活」の実現が求められます。

- もし何かあった時に話を聞いてもらえるところがあると安心だから (派遣30代女性)
- 小さな会社なので社長が好き放題する (派遣30代男性)
- 声を上げないと改善されない。一人で改善を求めると首にされる (派遣40代男性)

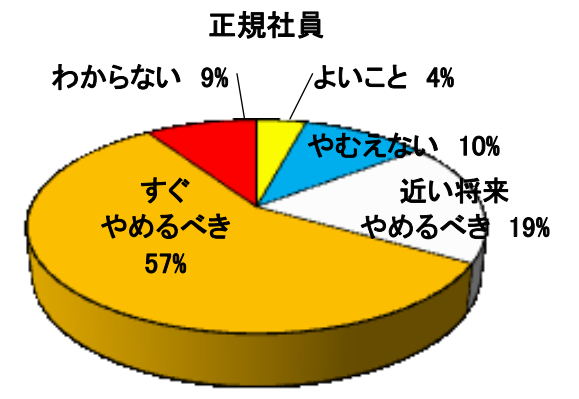
- どんなに仕事を (正確に) しても正社員で無いと報われないから (派遣40代女性)
- 50歳代になったことで、定年がいつまでか、いつまで働けるのか分からないので不安。年金がもらえる65歳まで働けるのか (派遣50代女性)

残業・休日出勤の時間を一部未申請 (サービス残業)



- 40時間以上つけれない取決めになっている (30代男性)
- 工数がかかり過ぎるとプレッシャーをかけられる (派遣50代男性)
- 上司が認めてくれない! 今までの習慣となっている (60代男性)

常時必要とする業務への非正規社員の採用は?



- 本工と仕事内容は変わらず、常時必要なら近い将来やめるべき (10代男性)
- 辞められた時の業務への支障が大きすぎる (30代男性)
- 机を並べて仕事をしている仲間が、雇用形態によって賃金・労働条件が悪くなる雇われ方は、正義ではない (50代女性)

【労働組合や政治について】

☆労働組合の選挙方法を一人一票にすべきだ。組合員の為の労働組合、皆の声が反映する組合を作ってください (50代女性)

☆共産党のやっていることは正しいと思うが名前が悪いイメージを与えていると思う。共産党=中国・北朝鮮のイメージがあるのでは? 思い切って党名を変更してみても如何でしょう (40代男性)

☆特定秘密保護法の成立に関して、法律の内容も曖昧だし、特定秘密の認定方法にも不備が多い。政策に対する歴史的評価も出来なくなる危険があり、恐ろしく思う (契約50代男性)

[その他、たくさん頂きました。]



困ったときはお気軽にご相談ください
 職場の出来事もお寄せください
 TEL : 341-3235 FAX : 341-3236
 E-mail : spum69u9@pony.ocn.ne.jp